

年頭のあいさつ

新しい年の始まり 平成28年のまちづくり

町民の皆様、新年おめでとうございます。平成28年の輝かしい新春をお元気で迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、行政の各般にわたりご支援とご協力を賜り誠にありがとうございました。お陰様で、各種事務事業が停滞することなく、計画的かつ効率的に推進することができました。心から厚く感謝申し上げますとともに、本年もどうかよろしくお願いいたします。

さて、昨年から進めていました本庁舎の改修工事につきましては、何かとご不便をお掛けしておりましたが計画どおり進捗し、2月下旬には機能の充実した環境にやさしい鬼北町庁舎として蘇り、行政運営の拠点として再スタートいたします。町民の皆様にも是非一見していただきたいと存じます。今後とも一層、町民サービスの向上はもとより町民の皆様の安心・安全に寄与する防災拠点施設として、円滑な推進に努めてまいります。

さて、現下の日本経済は、高度成長期のような市場拡大型成長を望むことは難しく、また、生産年齢人口の減少による労働力不足に加えて、需要不足やグローバル化による長期にわたるデフレなど、さまざまなマイナス要因が複雑に絡み合っています。アベノミクスによる経済政策も、株価の回復や大手企業の業績に一定の効果があっ

たと言われているものの、地方への波及効果は今だ、不透明であります。こうした地方の現況を乗り越えるためには、新たな市場を創造し、地域内で経済が循環する持続可能な仕組みづくりが必要であると感じております。

ご案内のとおり、日本全体が本格的な人口減少社会に入り、超高齢化社会の到来など大きな転換期を迎え、農林業・商工・保健・福祉・医療・介護・環境・教育・文化・食糧問題など新たな社会システムの再構築が求められています。

現在、このような時代の潮流を見極め、本町の抱える諸課題を確実に解決するため、鬼北町の将来を展望した「長期総合計画」および人口ビジョンに基づいた「総合戦略」を策定しておりますが、これから多くの諸課題を解決し乗り切っていくのは、他の誰でもなく、まさに私たち自身であり、同時に私たちが暮らしている地域ではないかと思っております。

そこで平成28年は「産業の振興」「子育て支援」「健康長寿づくり」「防災・減災対策」の4つのプロジェクトを掲げ、老若男女に夢と希望を与えることのできる具体的な政策を打ち出して行きたいと考えております。また、引き続き行財政の健全化に取り組むとともに「対話と協働のまちづくり」を進展させるため、積極的に地域に出

向き町民の皆様とのコミュニケーションづくりを創出していきたくと考えております。

町民の皆様には、ぜひともこの町で生きていく「誇り」と「愛着」をお持ちいただき、持続可能なまち「鬼北町」を一緒に創りあげ、次代を担う子どもたちがこの町で「明るく、楽しく、逞しく生きる」ことができよう、引き続き、よろしくお願い申し上げます。

結びになります。今年一年が町民の皆様にとりまして、健やかに穏やかな佳き年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

鬼北町長
甲岡 秀文